

【熊本県熊本市】【熊本労働局ハローワーク熊本】 高等学校進路指導担当職員と企業との意見交換会を実施

【課題・目的】

事業所と高等学校進路指導担当職員との意見交換を通じて、相互理解及び雇用促進を図ることを目的に開催。

【実施概要】

県内の事業所及び高等学校の進路指導担当者が一堂に会し、個別ブースを設けて自由に意見交換ができるスタイルで実施。

【役割分担】

【熊本市】

- ◆事業所及び高等学校への案内
- ◆会場設営
- ◆会の運営

【ハローワーク】

- ◆雇用失業情勢の説明
- ◆事業所・高等学校からの相談
- ◆求人の早期把握

【効果】

- ◆ 県内の進学校を除くほとんどの高等学校が参加し、求人受理開始前の6月上旬に開催しており、事業所・高等学校の双方より貴重な情報収集の場として高い評価を得ている。
- ◆ 平成26年3月卒の新規高卒求人受理件数が、平成26年4月末現在で、前年度比17.4%増加するなど一定の効果がみられた。



<熊本市コメント>

- 実施には国の協力が不可欠
- 事業所、進路指導担当者からも好評価をいただいている。

<労働局コメント>

- 県下の多くの学校と企業とが参加することで、情報交換の場として効果的な取組となっている。